

## 北海道議会議員

き　ば　じゅん　どう　せい　ほ　う　こ　く

# 木葉淳道政報告



北海道議会議員木葉淳道政事務所 江別市野幌町 79-7 ホワイトピア野幌 2 階

## 第3回定例会 コロナ対策等 補正予算可決

第3回定例道議会は9月14日に開会、2021年度一般会計補正予算（下記参照）、「出産育児一時金の増額を求める意見書」（裏面参照）等を可決し、10月8日に閉会しました。

また、9月26日に行われた北海道議会議員補欠選挙（旭川市選挙区）で、宮崎アカネさんが当選し、我が会派の所属議員は27人となりました。

### 【主な審議の経過】

道は、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、当面の措置を要する経費など総額773億円の2021年度一般会計補正予算案を提出しました。

代表質問では、**知事の政治姿勢**として、長期化するコロナ禍において、繰り返される代わり映えのしない対策や情報発信について、評価と今後の展望、とりくみについて質しました。鈴木知事の答弁は「必要な政策・対策」を行うとするものの「何」を「いつ」までに実施するという具体的な発言ではなく、国任せで主体性に欠けるものでした。

**新型コロナウイルス感染症対策**に係るとりくみ等については、ワクチン接種、公表基準の見直し、生活困窮者への支援、子どもへの影響、追加検証など広汎な分野に対して質しました。重要な政策にも関わらず、総じて従来のとりくみの域を出ることはなく、道民の不満や不安に真摯に向かう姿勢がまったく示されませんでした。

**雇用と経済対策**についても、再三の休業自粛や時短営業に応じてきた様々な事業者などへの更なる支援策の拡充を求めましたが、国に対して要件の緩和や交付金の増額を求めていくという主体性、即効性のない答弁に終始しました。



### 本定例会可決補正予算

○8月以降の道の休業要請等の影響を受けた事業者支援費	⇒ 30 億円
○病院・診療所のワクチン個別接種促進費	⇒ 149 億円
○企業・大学等のワクチン職域接種促進費	⇒ 5 億円

**ゼロカーボン北海道**については、地域の課題を把握し、必要な施策の充実を国への要望や道の施策に反映していくとの認識を示しました。

**教育課題**については、ヤングケアラー支援について、調査結果を踏まえ明らかになった課題に対する早急なとりくみを質しました。知事は、年度内にケアラー支援のための条例制定に言及しました。さらに、具体的な対策を追及したところ、悩みを抱える子どもたちへの支援を実施可能なものから早急にとりくむと答弁しました。



## 第3回定例会



### 本定例会において 採択された意見書

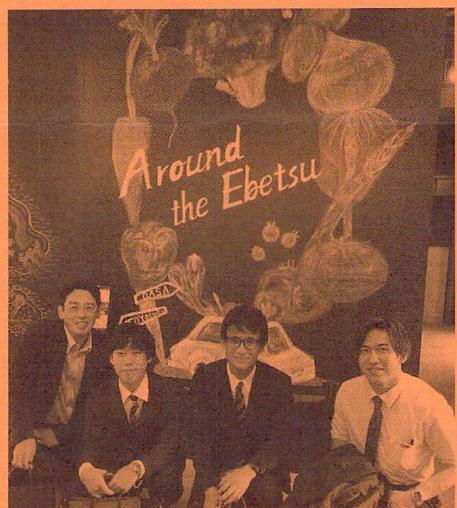
- 出産育児一時金の増額を求める意見書（別記参照）
- 北方領土問題の解決促進等を求める意見書
- JR二島会社及び貨物会社の経営安定化に関する意見書



### 出産育児一時金の増額を要望します！

厚労省によると出産等費用の全国平均額は、約52万円。出産にかかる費用は年々増加しており、現在支給されている出産育児一時金42万円では賄えない状況となっています。

2020年出生数は84万人。前年比で2.4万人減少し、過去最少となっています。少子化対策は重要課題です。子育てスタート期の経済支援は欠かせません。出産育児一時金引き上げを強く求めます。



8月 まちづくりについて  
大学生と意見交換



8月 恵庭市浄水場にて  
石狩東部広域水道議員として



7月 副知事・道教育長へ  
高等支援学校設置の要望活動

### ～木葉 淳（きば じゅん） プロフィール～

【住まい】 江別市大麻新町（在21年）

【事務所】 ☎069-0813

江別市野幌町79-7ホワイトピア野幌2階

TEL011-382-1437 Fax011-382-1401

【経歴】 ○函館市生まれ ○北海道教育大学札幌校卒業 ○江別市立

江別第二小学校・江別市立対雁小学校など 石狩管内の小

学校で25年勤務 ○2019年北海道議会議員初当選

○文教委員会理事（前期）・保健福祉委員会理事（後期）

### 道政アンケート（送付は木葉淳道政事務所 又は Fax011-382-1401 へ）

今後の道政へのご意見をお聞かせください。



インスタグラム



ツイッター

お名前

ご住所

お電話番号